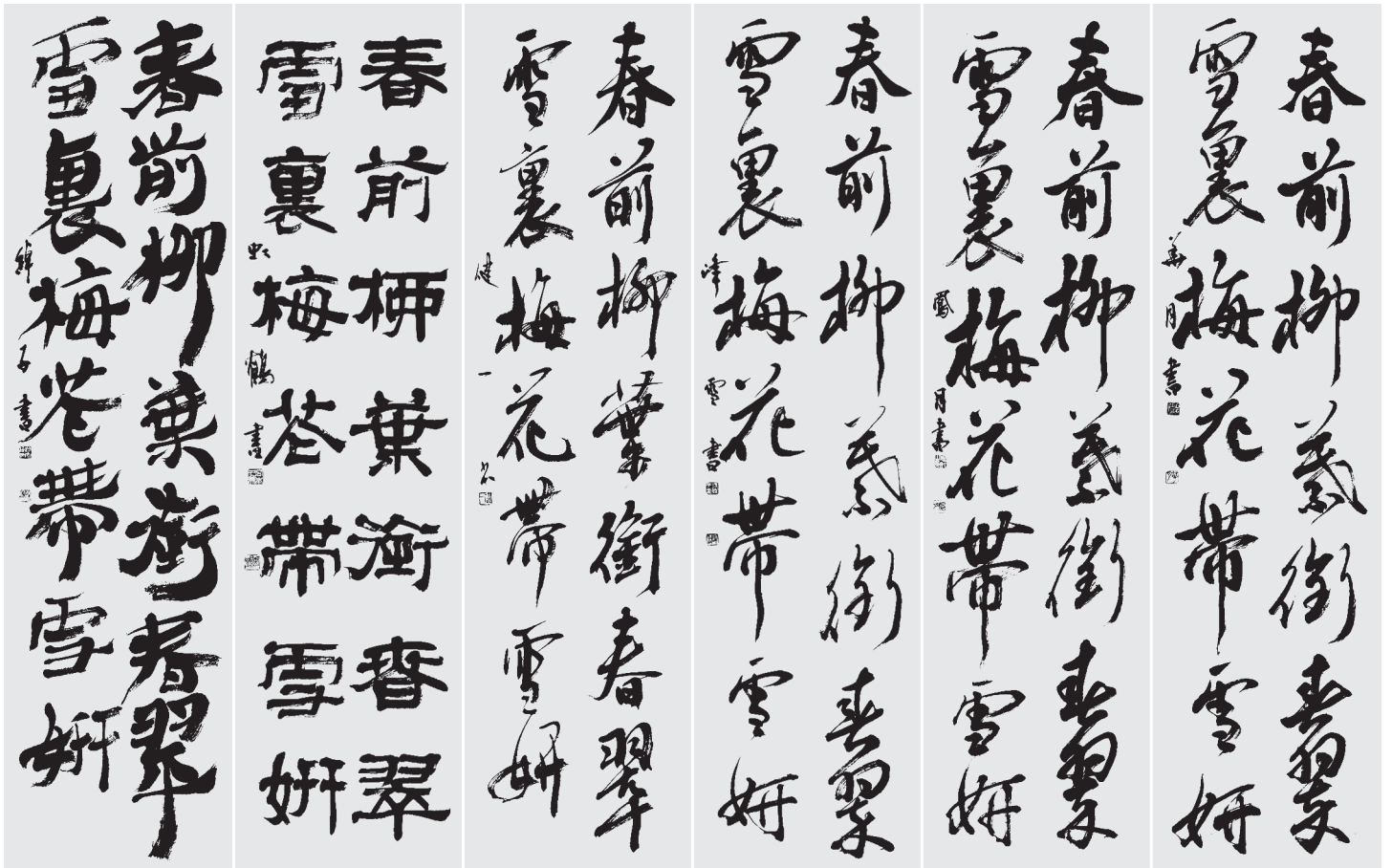




師範正
村内 綽子

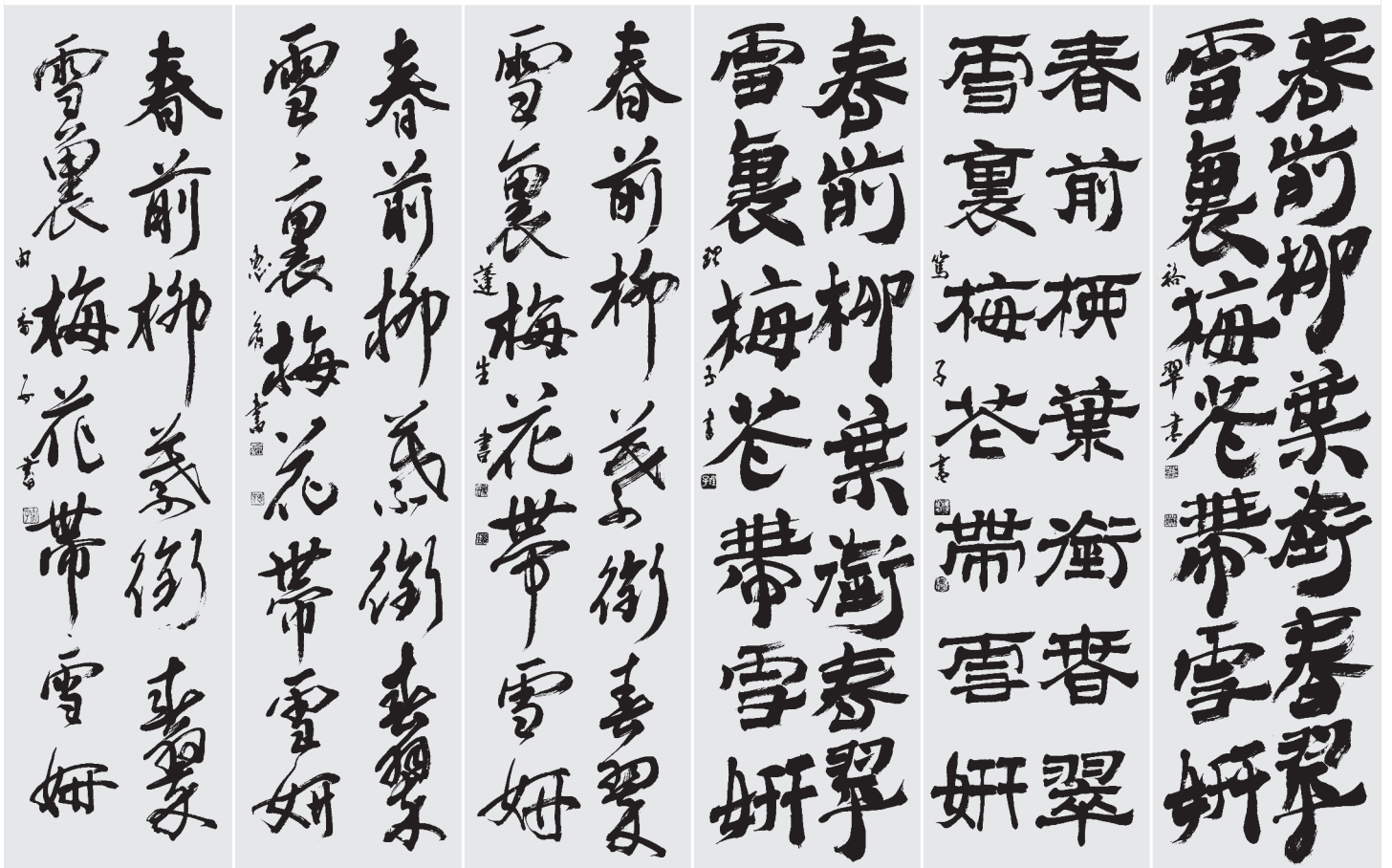
師範正
宮本 虹鶴

師範正
田染 健一

成家
堺 峰雪

成家
深町 鳳月

成家
松原 華月



三段
前田 由香子

準三段
野中 恵芳

六段
久藤 蓬生

六段
佐田 理子

師範
檜橋 篤子

師範
辻 裕翠

陳蔡為幸斯之謂與
於自衛反魯刪書

成家
立谷青霞

方顯姪文之德夏臺
羈紲弗累商王之武

成家
阪井浩子

方顯姬文之德夏臺
羈紲弗累商王之武

師範正
藤 秀 月

方顯姬文之德夏臺
羈紕弗累商王之武

師範正
植田直美

陳蔡為幸斯之謂與
於是自衛反魯刪書

師範正
小 野 清 舟

陳蔡為幸斯之謂與
於是水自衛反魯刪書

師範正
末 森 水 苑

方顯姬文之德夏臺
羈紲弗累商王之武

師範正
鳥飼真理

陳蔡為幸斯之謂歟
於是自衛反魯刪書

師範
中村浩子

牖里幽憂方顯姬文之德夏臺
羈紲弗累商王之武陳蔡為幸
斯之謂歟於是自衛反

師 範
德 永 直 恵

方顯姬文之德夏臺
羈紲弗累商王之武

師 範
伊良子 真 紀

方顯姬文之德夏臺
羈紲弗累商王之武

準師範
川 元 美 峰

陳蔡為幸斯之謂歟
於是自衛反魯刪書

準師範
諸山彩雲

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

成家 川上和子

白梅のあや紅雲の深空あり

飯田 龍太郎 末美

成家 槌井末美

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 琳 光

成家 佐竹琳光

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 白華

師範正 田尻白華

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 鶴子

師範正 上鶴聡子

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 千里

師範正 大谷千里

白梅のあや紅雲の深空あり

飯田 龍太郎 妙子

師範正 坂田妙子

睡み山み風吹く花

陶句 郎句 美海

師範 榎園美鴻

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 和葉

師範 尾崎和葉

竹聲松影

紫 峰 美

準六段 力岡紫峰

ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

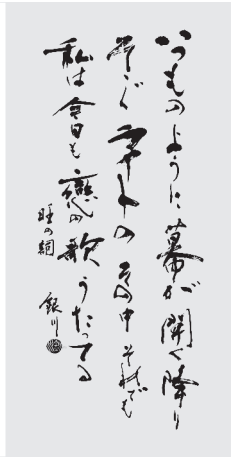
品ふのうた 敬子

準師範 鎌田敬子

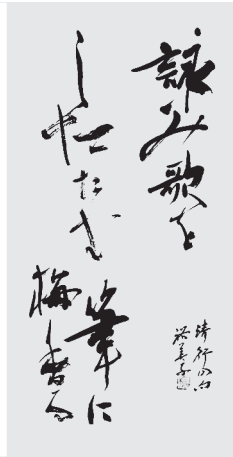
ほのぼのきき李の花に降る雨も
見えて心燃ゆ人を戀ふれば

品ふのうた 美代子

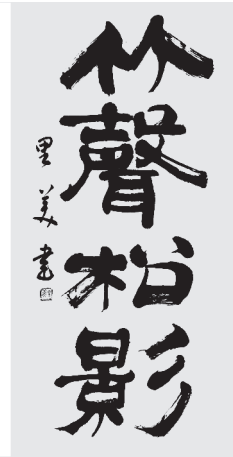
準三段 井口美代子



六 段
佐 藤 銀 川



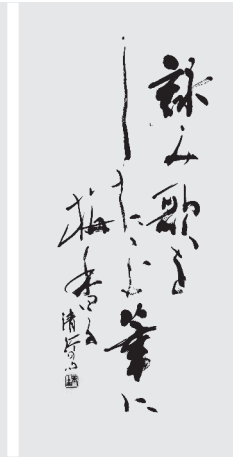
師 範
由 留 部 裕 美 子



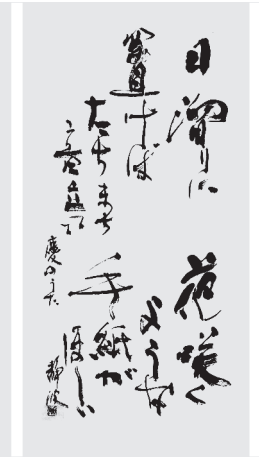
師 範
松 永 里 美



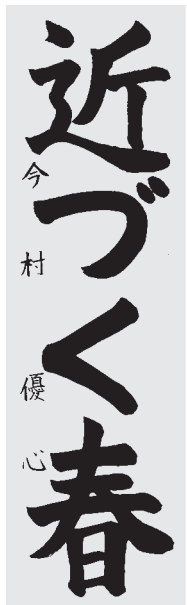
師範正
池 田 白 梨



師範正
富 松 圭 玉



師範正
野 中 静 波



小 5.準五段
今 村 優 心



小 4.三段
田 崎 咲 良



小 3.準4級
山 口 志 織



小 3.2級
中 村 さ くら



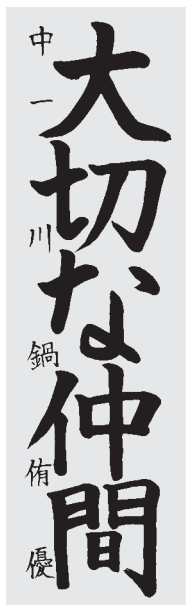
小 2.5級
あ ざ み あ ん



小 2.準2級
松 尾 楓 花



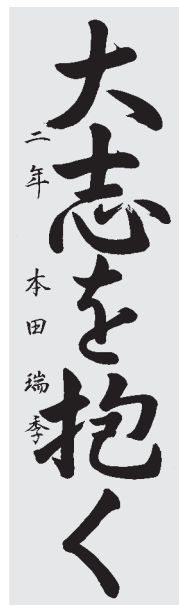
小 1.7級
ほ り 内 あ き



中 1.準特待生
川 鍋 侑 優



中 3.準六段
伊 藤 沙 菜



中 2.特待生
本 田 瑞 季



小 6.準特待生
高 橋 知 暉



小 6.特待生
松 井 芹



小 5.準五段
坂 本 和



小 5.六段
白 濱 あ お い

半紙規定優秀作品

(2月27日締切分)



師範正
平田春蓉

師範正
中村小夏

師範正
榎藤陽子

師範正
野中静波

師範正
満江寿琴

師範正
角大鳥居美美

成家
小村佳将



師範
辻裕翠

師範
福沢由美子

師範
森小筑

師範
藤永琇雲

師範
重松周華

師範
田原綾泉

師範
武田淳子



五段
濱崎秀代

準六段
藤岡昌子

六段
中村三智枝

六段
住田紫苑

準師範
西嶋敬清

師範
矢野純子

師範
三原典子



三段
加藤皓志

三段
吉井容子

準四段
松下明

準四段
室田美津香

四段
松木りつ子

準五段
川村美華

五段
坂田真澄



準2級
松吉葵京

準1級
宮澤美成

1級
赤峰八重子

準初段
坂口智子

準三段
増永佐代子

準三段
柴田玉楊

準三段
浅原由美



7級
新屋幸恵

6級
福島弘美

5級
大村志津子

準4級
堤瑞鯨

4級
尾家節子

準3級
高田和香奈

3級
櫻木尚代

半紙随意優秀作品 (2月27日締切分)



師範正
藤元山翠



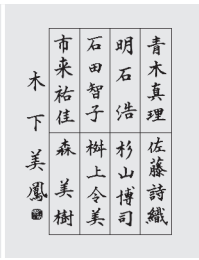
師範正
内梨櫻舟



師範正
池田白梨



師範正
鹿毛純光



成家
木下美鳳



成家
淵幸恵



成家
深町鳳月



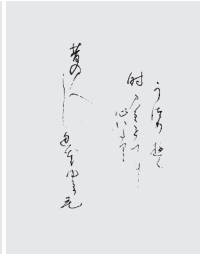
師範
豊嶋祥波



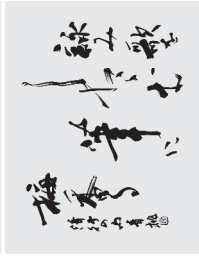
師範
宮崎明美



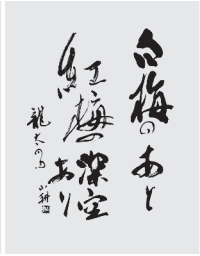
師範
永谷瑤春



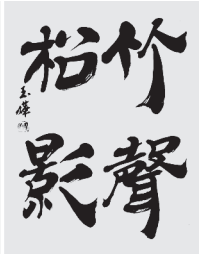
師範
酒井友子



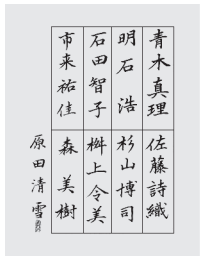
師範正
白石青桃



師範正
成清山耕



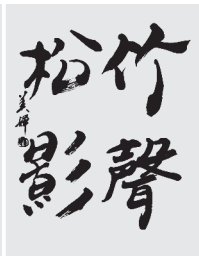
師範正
小川玉輝



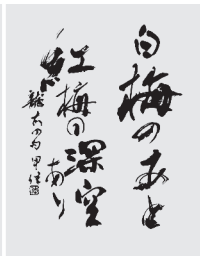
六段
原田清雪



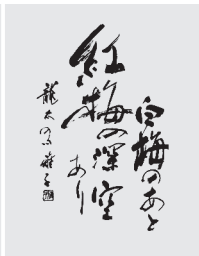
六段
佐藤銀川



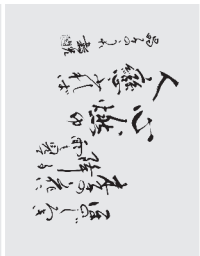
準師範
集路美嬋



準師範
甲斐甲佳



準師範
松崎雅子



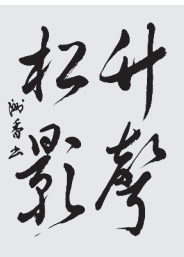
師範
安永頼光



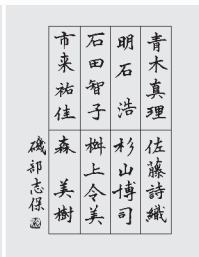
師範
徳永直恵



三段
前田由香子



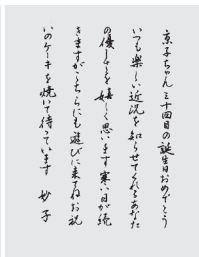
準四段
吉永洲香



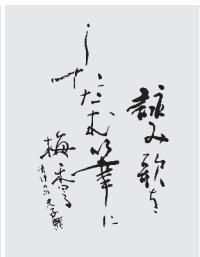
四段
磯部志保



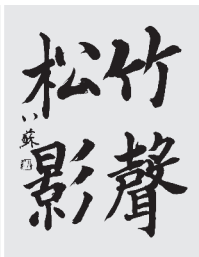
準五段
河野由



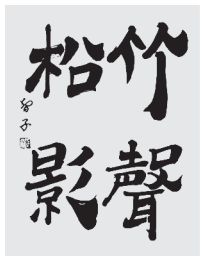
五段
眞鍋妙子



五段
矢治光子



準六段
本郷八蘇



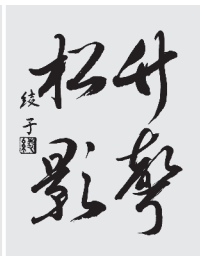
準1級
木上智子



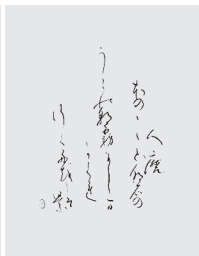
準初段
沖明子



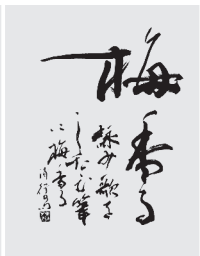
初段
山田美千留



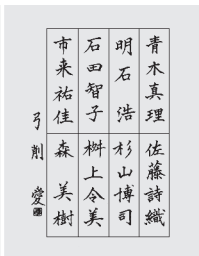
準二段
津川綾子



二段
中谷桂水



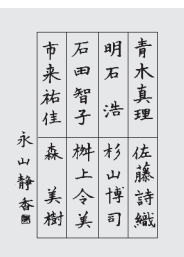
準三段
井口美代子



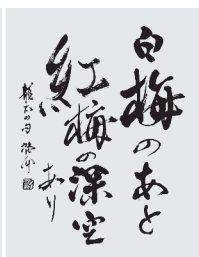
準三段
弓削愛



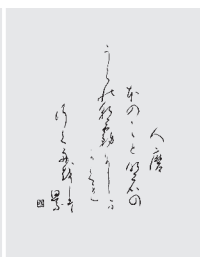
準8級
堀米香蓮



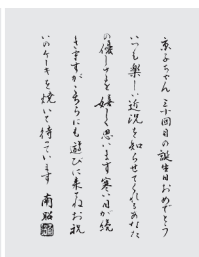
準6級
永山静香



6級
久富啓介



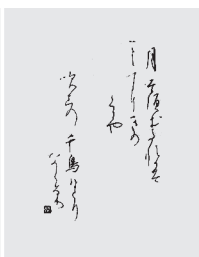
5級
下村和代



準4級
南昭子

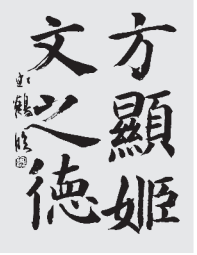
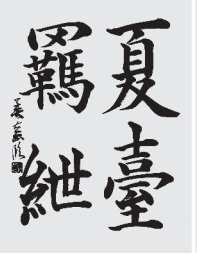
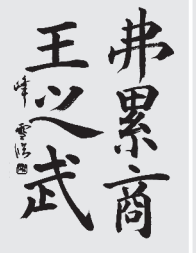
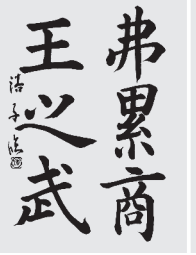
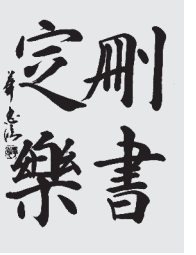
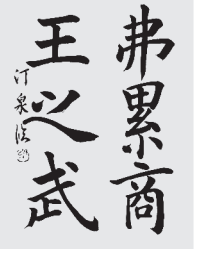
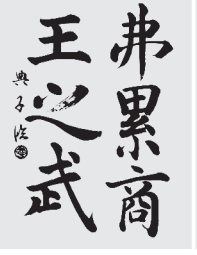
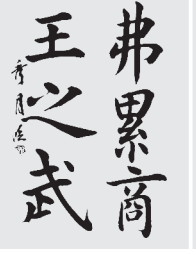
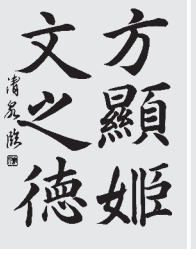
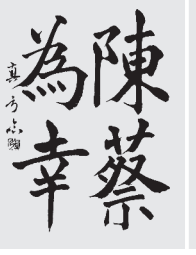
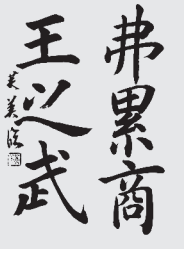
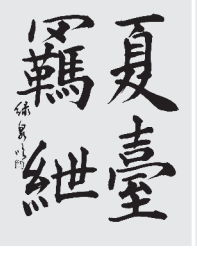
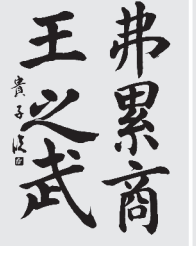
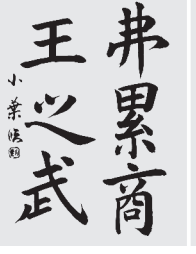
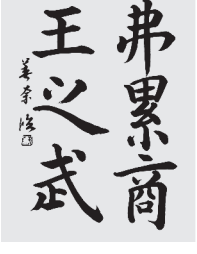
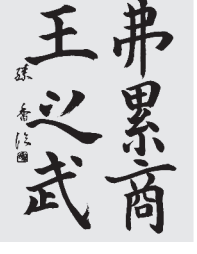
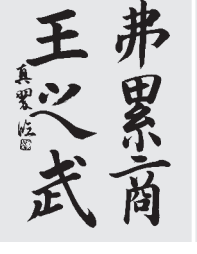
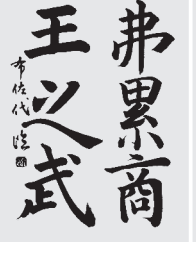
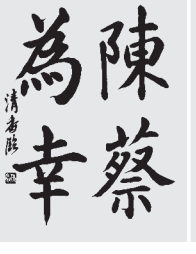
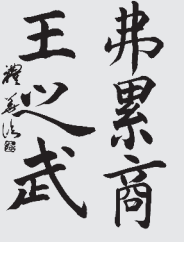
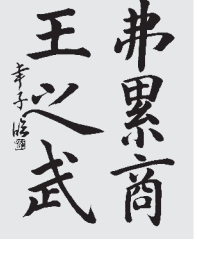
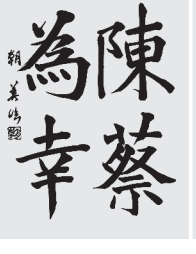
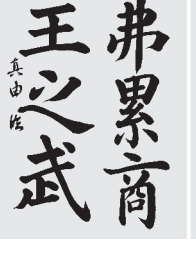
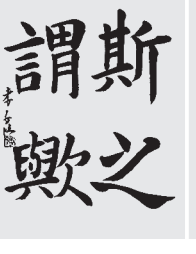
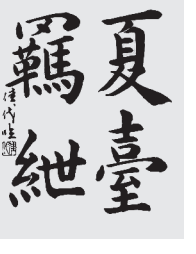
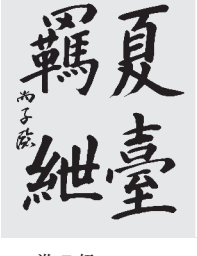
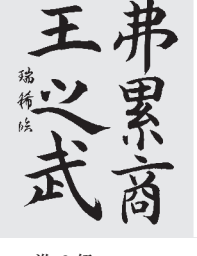
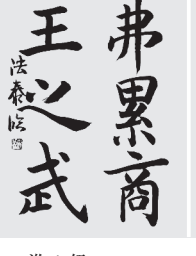
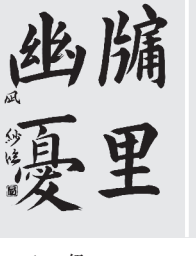


4級
尾家節子



3級
岡真利子

半紙随意(臨書)優秀作品 (2月27日締切分)

						
師範正 藤元山翠	師範正 宮本虹鶴	師範正 榎澤美奈	成家 堺峰雪	成家 阪井浩子	成家 志岐陽華	成家 淵華恵
						
師範 林碧水	師範 副島汀泉	師範 三原典子	師範正 藤秀月	師範正 中野清泉	師範正 藤塚真弓	師範正 角大鳥居芙美
						
六段 久藤蓬生	準師範 竹清成翠	準師範 岡野緑泉	準師範 飯村貴子	師範 樋口小葉	師範 池田恵泉	師範 田中葵
						
四段 高森美奈子	準五段 及川勝香	五段 石松真翠	五段 堤布佐代	準六段 大坪清香	準六段 力岡紫烽	六段 近藤禮華
						
初段 古館和奈	準二段 平澤幸子	二段 小笠原照代	準三段 福谷朝美	準三段 岡田真由子	三段 坂本孝子	準四段 相良佳代
						
準7級 有吉尚子	準6級 井上瑞稀	5級 三井麻生	準3級 今井厚美	準1級 大坪法泰	1級 河野風紗	準初段 波多江万里

半紙優秀作品 (2月27日締切分)



準3級 新江綾香 準1級 山崎結月 準8級 いうあやめ 準8級 河野結 準7級 福田ゆい 準6級 川本麻央 6級 村内まき人



初段 伊藤菜桜 準四段 内田珠々菜 準8級 熊埜御堂千穂 8級 吉井ひなた 準7級 三宅陽万里 準6級 澤野心遙 5級 あざみあ



準5級 樋口りいさ 5級 納富りお 準4級 田中愛 4級 大坪健翔 3級 江島悠莉 2級 麻生花絢 1級 井上咲



準初段 比嘉夏希 準二段 古賀あやね 三段 谷川世莉 準四段 田嶋伊空 準五段 玉置藍 五段 木村彩友美 6級 井元めい



準5級 井寺崇旗 5級 篠崎真綾 3級 山本りお 準2級 井上紗那 2級 金石みのり 準1級 柴田琴羽 1級 赤時由乃



準四段 甲田空羽 四段 佐々木ほなみ 準五段 中村寧 準五段 境柚香 五段 徳永美妃 準六段 田崎美羽 六段 白濱あおい

毛筆・硬筆優秀作品 (2月27日締切分)



六 段
向 井 友 梨 奈

準 2 級
桃 坂 真 由

2 級
桑 本 結 菜

初 段
柴 田 怜

準 二 段
原 口 滯

二 段
小 林 心

三 段
脇 坂 里 奈



準 四 段
吉 田 楓 未

準 四 段
秦 大 知

準 五 段
松 延 颯 真

五 段
松 下 知 央

五 段
澤 村 遥 人

五 段
稲 積 彩 音

準 六 段
田 代 彩 夏



四 段
中 井 陽 心

準 六 段
宮 林 愛 樹

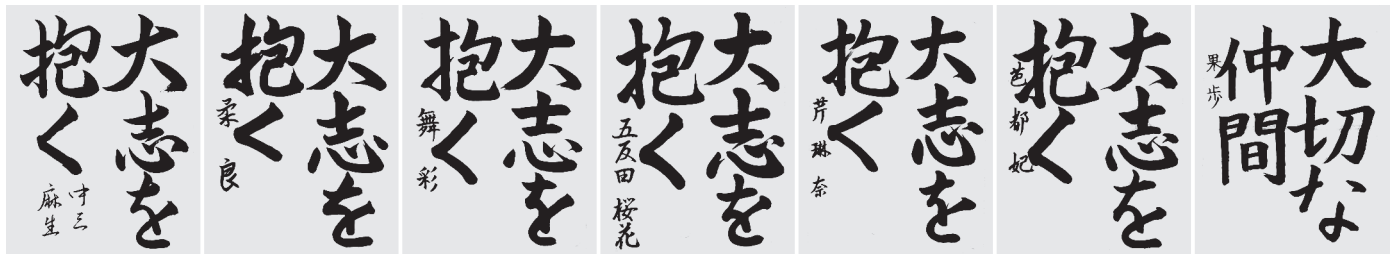
六 段
土 谷 美 慈

準 特 待 生
藤 原 沙 衣

準 特 待 生
木 村 瑛 菜

準 三 段
長 島 え み

三 段
深 野 陽 菜 多



三 段
三 井 麻 生

四 段
水 田 柔 良

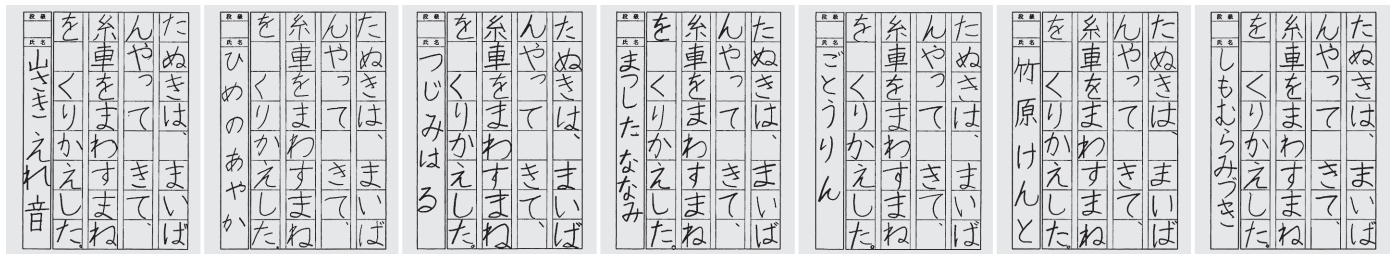
六 段
笠 舞 彩

準 特 待 生
五 反 田 桜 花

特 待 生
中 家 芹 琳 奈

特 待 生
岡 芭 都 妃

準 三 段
山 本 果 歩



7 級
山 崎 愛 玲 音

準 6 級
ひ め の あ や か

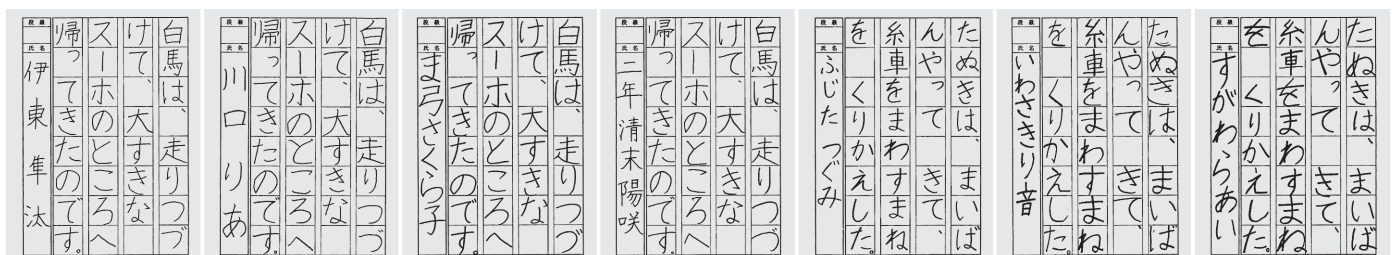
準 6 級
辻 み は る

6 級
松 下 な な み

準 5 級
後 藤 凜

準 5 級
竹 原 け ん と

準 4 級
下 村 翠 月



4 級
伊 東 隼 汰

準 3 級
川 口 り あ

準 2 級
眞 弓 桜 子

2 級
清 末 陽 咲

8 級
ふ じ た つ ぐ み

8 級
岩 崎 り 音

準 7 級
菅 原 あ い

硬筆優秀作品（2月27日締切分）

白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 山下 結香	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 岩永こうせい	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 中村 謙心	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 岩永りんたろう	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 永松 倫	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 森原 悠	白馬は、走りつづけて、大すぎなスーホのところに帰ってきたのです。 八谷 ゆま
8 級 山下 結香	準7級 岩永こうせい	7 級 中村 謙心	準6級 岩永りんたろう	準5級 永松 倫	5 級 森原 悠	準4級 八谷 ゆま
はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 野津美香子	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 かじ岡里さ	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 数野 星空	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 木上 紗希	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 有川 蒼真	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 大石 芽衣紗	はたらきありは、えさを見つける。道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。 黒岩 佳歩
2 級 野津美香子	1 級 かじ岡里さ	準初段 数野 星空	初 段 木上 紗希	準二段 有川 蒼真	準三段 大石 芽衣紗	準四段 黒岩 佳歩
今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 明石結宇	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 吉留紗和	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 比嘉夏希	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 高橋 愛葉	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 宮澤 香帆	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 黒川 瑤子	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 岡 陸斗
準二段 明石 結宇	準三段 吉留 紗和	三 段 比嘉 夏希	準5級 高橋 愛葉	4 級 宮澤 香帆	3 級 黒川 瑤子	準2級 岡 陸斗
今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 大渡彩恵	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 市原由菜	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 西銘明日美	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 上村 未莉	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 吉田 るな	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 片岡 紗弥	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 永末 美結
準6級 大渡 彩恵	6 級 市原 由菜	準4級 西銘 明日美	3 級 上村 未莉	準1級 吉田 るな	1 級 片岡 紗弥	準初段 永末 美結
それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 松尾 咲希	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 松村 果林	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 八尋 美心加	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 田崎 美羽	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 西岡 莉愛	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 岩元 奏空	今年もマリアナの海にやってきました。その目的は、ウナギがどんな一生を送るのか調べることにです。 野田 結雅
初 段 松尾 咲希	準三段 松村 果林	準四段 八尋 美心加	四 段 田崎 美羽	五 段 西岡 莉愛	準8級 岩元 奏空	8 級 野田 結雅
先日は自分の体より大きいハムの切れはしを見つけて、運んでいきました。私自身より大きな荷物がごまかす運命だとうと考え、えたらアリの力に感謝します。 藤野里香	先日は自分の体より大きいハムの切れはしを見つけて、運んでいきました。私自身より大きな荷物がごまかす運命だとうと考え、えたらアリの力に感謝します。 倉津 結衣	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 津間 彩花	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 山隅 琴莉	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 宮里 花	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 山田 三咲	それは鳥とはいえない。かにも頭領らしい堂々たる態度のようでありました。大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわきませんでした。 廣島 波奈
六 段 藤野 里香	5 級 倉津 結衣	準4級 津間 彩花	3 級 山隅 琴莉	準2級 宮里 花	準1級 山田 三咲	1 級 廣島 波奈

硬筆優秀作品（2月27日締切分）

先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 須崎 にと	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 神田 真生	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 池田 珠妃	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 在津 和奏	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 牧山 遥香	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 吉泉 翔琉	先日は自分の体より大きいハム の切れはしを見て運んでい きました。私に自分より大きな荷 物がどこまで運べるだろうと考 えたらアリの力には感じします。 青木 美桜乃
準三段 須崎 にと	三 段 神田 真生	準四段 池田 珠妃	四 段 在津 和奏	準五段 牧山 遥香	五 段 吉泉 翔琉	準六段 青木 美桜乃
朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 安藤 心咲	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 河津 建瑠	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 坂本 遥	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 定司 志穂	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 高橋 美優	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 重松 優月	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 保科 実杜
準六段 安藤 心咲	六 段 河津 建瑠	六 段 坂本 遥	準特待生 定司 志穂	特待生 高橋 美優	準二段 重松 優月	二 段 保科 実杜
朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 松村 柑奈	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 柴田 歩実	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 小野 楓歩	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 太田 リカ	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 緒方 駿一	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 宮林 愛樹	朝早く私は我が家の表門に立つ た屋根には一面に枯れ草のやれ 茎が折からの風になびいてこの古 い家が持ち主を変えるほかなかつ た理由を説き明かし願うである。 弘実 優子
準1級 松村 柑奈	準初段 柴田 歩実	準二段 小野 楓歩	三 段 太田 リカ	五 段 緒方 駿一	五 段 宮林 愛樹	準六段 弘実 優子
手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 黒田 敦子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 和田 さゆり	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 今永 恵子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 師 範 堤 璃江	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 師 範 権 藤陽子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 師範正 園 田輝美	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 師範正 樋 口祥子
準五段 黒田 敦子	準六段 和田 さゆり	六 段 今永 恵子	師 範 堤 璃江	師 範 権 藤陽子	師範正 園 田輝美	師範正 樋 口祥子
手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 久々宮 千裕	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 志摩 洋子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 準三段 坂東 藍子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 三 段 川村 茉奈美	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 準四段 海江田 康枝	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 四 段 緒方 悦子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 四 段 永田 康子
初 段 久々宮 千裕	初 段 志摩 洋子	準三段 坂東 藍子	三 段 川村 茉奈美	準四段 海江田 康枝	四 段 緒方 悦子	四 段 永田 康子
手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 大友 美郷	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 準5級 竹森 有紀	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 3 級 待野 留美子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 準2級 木原 美津子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 2 級 田中 祐里	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 準1級 徳安 彰子	手拭の歴史は大変早く、手巾などと 称したものが平安初期の延喜式 に記載されています。当時は儀式の際 に僧侶や官吏の料理人、また薬係の人 たちだけに支給されていたようです。 1 級 伊賀良 奈緒
準7級 大友 美郷	準5級 竹森 有紀	3 級 待野 留美子	準2級 木原 美津子	2 級 田中 祐里	準1級 徳安 彰子	1 級 伊賀良 奈緒